

ながさき 教区報

ナガサキ・キョウクホウ



令和五年 三月より 修行
 親鸞聖人御誕生八百五十年
 立教開宗八百年
 慶讃法要
 浄土真宗本願寺派
 龍谷山 本願寺

顯淨土眞實教行證文類

contents

- 長崎教区本願寺長崎教堂親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要
- 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要団体参拝日程
- 長崎教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)「東北現地研修会」
- 第46回九州地区真宗青年のつどい長崎大会
- 第13回本派矯正教化連盟福岡矯正管区支部会員研修会
- 新しい領解文(浄土真宗のみ教え)
- 宗務連絡事項



長崎教区本願寺長崎教堂

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要を勤修して

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年

慶讃法要推進委員会委員長 藤川 秀昭

当教区では、令和四年十一月八日・九日と親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要をお勤めしました。各寺院様のご協力により執行することができましたことを改めまして感謝申し上げます。

五十年前の親鸞聖人御誕生八〇〇年・立教開宗七五〇年の法要の時、私は伝道院住職過程の第一期生で京都にいました。全国からご本山へ参拝される門徒の人々が門前町にも満ちあふれていました。

あれから五十年、このたび新しい「領解文」が示されました。領解文とは、浄土真宗の根本となる信心正因称名報恩を表明された御文です。今までご門徒の方々が共にいただいてきた旧領解文には信心正因称名報恩が明確に述べられています。ご法座のあと参詣した皆さんで唱和してきました。

救われようのない私が救われた喜びと感謝が領解文といただいてきました。信心正因と称名報恩です。そのような意味で私は、新しい領解文も今までの「旧領解文」も同等のあつかいで唱和されて良いのではないかと。また、恩徳讃の「身を粉にしても報ずべし」の行いは、それぞれの人の境遇によってご恩報謝の実践とされても良いのではないかと。思います。

これからの浄土真宗が真宗の安心を守りながら、多様な意見や実践を含みながら力強く前進することを願っています。

御正忌報恩講法要にて専如御門主が「ご消息」を發布 新しい領解文（浄土真宗のみ教え）を示される

新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）についての消息

本年3月には、「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」という記念すべきご勝縁をお迎えいたします。このたびの慶讃法要は、親鸞聖人の立教開宗のご恩に深く感謝し、同じお念仏の道を歩む者同士が、あらためて同信の喜びを分かち合うためのご法要です。また、これを機縁として、特に若い人やこれまで仏教や浄土真宗に親しみのなかった人など、一人でも多くの方々に浄土真宗とのご縁を結んでいただきたいと思います。

伝道教団を標榜する私たちにとって、真実信心を正しく、わかりやすく伝えることが大切であることは申すまでもありませんが、そのためには時代状況や人々の意識に応じた伝道方法を工夫し、伝わるものにしていかなければなりません。このような願いをこめ、令和3年・2021年の立教開宗記念法要において、親鸞聖人の生き方に学び、次の世代の方々にご法義がわかりやすく伝わるよう、その肝要を「浄土真宗のみ教え」として示し、ともに唱和していただきたい旨を申し述べました。

浄土真宗では蓮如上人の時代から、自身のご法義の受けとめを表出するために『領解文』が用いられてきました。そこには「信心正因・称名報恩」などご法義の肝要が、当時の一般の人々にも理解できるよう簡潔に、また平易な言葉で記されており、領解出言の果たす役割は、今日でも決して小さくありません。

しかしながら、時代の推移とともに、『領解文』の理解における平易さという面が、徐々に希薄になってきたことも否めません。したがって、これから先、この『領解文』の精神を受け継ぎつつ、念仏者として領解すべきことを正しく、わかりやすい言葉で表現し、またこれを拝読、唱和することでご法義の肝要が正確に伝わるような、いわゆる現代版の「領解文」というべきものが必要になってきます。そこでこのたび、「浄土真宗のみ教え」に師徳への感謝の念を加え、ここに新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）として示します。

なもあみだぶつ
南無阿弥陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」の

弥陀のよび声

私の煩惱と仏のさとりは 本来一つ

ゆえ

「そのまま救う」が 弥陀のよび声

ありがとう といただいて

この愚身をまかす このままで

救い取られる 自然の浄土

仏恩報謝の お念仏

これもひとえに

しゅうそ しんらんしょうにん
宗祖親鸞聖人と

法灯を伝承された 歴代宗主の

尊いお導きによるものです

み教えを依りどころに生きる者となり

少ずつ 執われの心を 離れます

生かされていることに 感謝して

むさぼり いかりに 流ながされず

穏やかな顔と 優しい言葉

喜びも 悲しみも 分かち合あい

日々 精一杯 つとめます

この新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）を僧俗を問わず多くの方々に、さまざまな機会に拝読、唱和いただき、み教えの肝要が広く、また次の世代に確実に伝わることを切に願っております。

令和5年（2023年）1月16日 龍谷門主 釋 専 如



「私は変わることがあるのか？」

長崎教区「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）

「東北現地研修会」参加者

木山 真喜子

（諫早組真楽寺坊主）

小雪舞う冷たい風の中、東北を南へ

北にとひた走る旅団。この十二年間を埋めようと一人ひとりの胸の思いを乗せて。ただ、三日間を終え帰宅するやそこにはいつもの生活が戻る。暖かい風呂、共に摂る食事、幸せ。しかしこんな日常がまだ続けられるだろうか、諸行無常は理りである。人は「今を自分が生きるため」の日常という。生きるための思想健康仕事人間関係そして気が向くところに切磋琢磨する。その日常が一変に奪取された時、その後、どう生きていくのだろうか。

七十八年前の原爆での大惨事にそれぞれが向き合った現実に関心をもち、それらに震撼させられた阪神淡路大震災の時に。近年線状降水帯による豪雨被害が多発。都市型大地震、そして紛争から戦争へ。有無を言わせない無抵抗との遭遇に日常をひっくり返された時に、人は何を思い何を力として生きていく

のか、死んでいくのか。

二〇一一年三月十一日。大地震による家屋の損壊火災、続く大津波による人、住宅、車などの呑み込み、ほどなく神話とまで称賛された原子力発電所の爆発。自然と人災が東北を襲撃した。

今は、太平洋の青く長い水平線に合わせるように海岸線の防波堤が伸びていく被災地。瓦礫は既になく長方形に整地区画された土地が広大である。冷たい風が荒んでい、人はいない。この中で人は日常を取り戻していくのか。代々受け継いできた産業を回復し住民のまとまりとなって賑わっていた祭りを再開する。離散した人々の帰還を促し、新しい町づくりへと努力を続ける。住民を戻す努力は疲労との闘いでもあろうか（とみおかアーカイブミュージアム／南相馬市長訪問）。同時にこの大災害を決して忘れてはいけない、物の形が残る内に人々の記憶がある内に展示、語り部、教育からという作業も

20日(月)

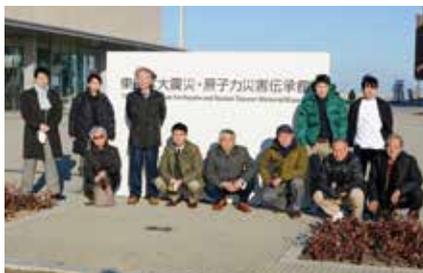
案内人 真宗大谷派原町別院 木ノ下秀俊さん
南相馬市 宝玉義則さん
南相馬市 門馬和夫市長
教務所 → 福岡空港 → 仙台空港
東日本大震災・原子力災害伝承館
双葉町諏訪神社
真宗大谷派原町別院参拝
南相馬市役所訪問・市長面会

21日(火)

案内人 真宗大谷派原町別院 木ノ下秀俊さん
関上の記憶 代表 丹野祐子さん
真宗大谷派東北別院 中根慶滋御輪番
真宗大谷派東北別院 結城光陽さん
浪江町「先人の丘」
浪江町東日本大震災慰霊碑
とみおかアーカイブミュージアム
東京電力廃炉資料館
南相馬鹿島SA
関上の記憶
関上 日和山
名取市震災メモリアル公園
名取市立関上小中学校
真宗大谷派東北別院参拝

22日(水)

案内人 本願寺派仙台別院 廣澤敬典御輪番
本願寺派仙台別院 井上芳生さん
本願寺派仙台別院参拝
震災遺構仙台市立荒浜小学校・仙台市荒浜地区住宅基礎
仙台空港 → 福岡空港 → 教務所



杖でいいのだろうか。
原発立地半径1キロ以内などまだ線量測定器は鳴り続けている。人体の胸の辺りと地面上では差がずいぶんとある。削られた汚染土はいたる所に黒い袋として貯めている。中で、再開発（インフラ）名目で本堂移転を余儀なくされた寺の更地。寺基碑と寺族代々墓だけが残されていた。また人々が避難せざるをえなかった寺の境内には崩壊したままの庫裡に鐘楼と本堂が梅の花の中に残っている。人が集えなくなった

続いている。
及んでしまった複合災害がいかに人生を奪い過酷な現実を巡り来たったのかを語り再現し再発に向けて研修し子供達（未来）へ伝えていけるのかと模索は続いている（原子力災害伝承館）。そして、今、東電は貯まり続ける汚染水の対応に陰で苦慮している（ようだが国は既に太平洋に流す決定をしている）。そして再稼働である（ああ、どうなのよ!!）。爆発した原子炉災害について原因理由現実を懇切丁寧に模型展示、映像ありと駆使して説明する。廃炉が本当に可能なのか、未来へ脈々とつらなる禍根ではないのか（東電廃炉資料館）。日本人の幸せ感の身の周り、身の

あつたが。
最後に子供ら含め七百人が津波に呑まれた「関上の記憶」としての更地で自身が義父母と十才の息子を亡くした母の語りを聞いた。淡々と落ち着いて理解しやすく、時に冗談を交え話す母が解散後に呟く。「おぼけているんですか。（お坊さんたち！）いないでしょう。」「私会えないんです。でも息子のおぼけに会いたいです。」首に息子の骨をロケットにして下げる、この母にあなたなら何をお話しされますか？

本堂には小さな阿弥陀様が置き代えられている。極彩色の格天井や金の墾土板が積まれた赤本とともに淋しい（こはどのなるのだろうか）。
他人は私ではなく、私はいつも自分しか見ていなくて他人を知らないという。人に寄り添う、などとおこがましくてごめんなさいであろう。寺にいて、病気の人あれば恐れずともいいと声かけ、疲れた人あれば荷物の一つも手伝いのできたのか、と私は思う。寺を護るとはどういう事なのか。ただ、あれもこれもなんなんだぶつ、である、のか。あるのだ。真宗弘まれ、世の中安穩なれ。東と西の別院の寄り添う人としての温かさ御同行の力強さを思うことであつたが。

第四十六回九州地区

真宗青年のつどい長崎大会を終えて

長崎教区仏教青年連盟委員長
長崎大会 実行委員長
木山 景星

期日	二〇二二(令和四年)年十月二十二日(土)
会場	本願寺長崎教堂 現地またはオンライン(Zoom使用)
参加方法	ピースひろくてふかくてあつたかい如來のおはたらき
講師	末吉 里花 先生 (一般社団法人エシカル協会代表理事、日本ユネスコ国内委員会広報大使) 緒方 正親 先生 (長崎教区諫早組桃原寺住職、本願寺派輔教、本願寺派布教使)
参加人数	七十二名(現地四十八名、オンライン二十四名)

国連サミットで、私たちの生活を
もつと根本から変えていく必要
があると、提唱されてから八年
が経ちました。SDGsを合言葉
に、例えばレジ袋の有料化など
社会のいたるところで実践され
ている様子が見えます。

哲学者の斎藤幸平さんは、そ
の著書『人新世の「資本論」』
中で、「SDGsは大衆のアヘン
である」とおっしゃいます。レ
ジ袋の有料化に代表されるよう
な細やかな改善では、環境は変
わっていかないということです。

環境の為なら良かれと思っ
ていることが実はピンとがず
れていたことを知らされて動揺
しました。じゃあ何をしたらよ
いのだろうか。どうすればSD
Gsになるのか。

長崎大会でご講演くださった
末吉先生のエシカルな考え方に
はその答えとなるものがありま
した。

私たちの普段着用する服の原
料のコットンには劣悪な労働環境
で作られています。例えば、コッ
トンを作るインドのある小さな
村では平均寿命が三十五歳に
なってしまった村があります。

コットンを育てたり、洗ったり
という製造過程で有害な農薬や
洗剤を使うことによって環境が
汚染するからです。コットンだ
けではありません。日本の子供
たちが笑顔で食べるチョコレ
ーは、途上国の子供たちの劣悪
な労働環境があります。日本の
子供たちが楽しく遊ぶサッカー
ボールを作るのに、失明してい
る途上国の子供たちがいます。

戦争や紛争の資金源となるジュ
エリーによって、命を奪われて
いる人々の姿があります。私た
ちの当たり前の生活が原因で涙
を流して生きている世界の人々
の姿があります。

しかし、劣悪な製造環境で作
られていないコットンもチョコ
レートもボールもジュエリーも



あるんです。消費者が劣悪でない製造環境の商品を選んで買うことによって、救われる命があります。そういう消費の仕方を

エシカルな消費と言い、言うなればエシカルとは、誰かの涙を知って、誰も涙を流さなくてもいい方法を考える、という考え方です。

私に良いことが世界の人にとっても良い、そんな消費の在り方を大切にしたいと末吉先生はおっしゃいました。

もう一人の御講師の緒方先生は、阿弥陀様は自利利他円満の如来様である、とお話してくださいました。衆生を救うという利

他行の完成が、阿弥陀様が仏様になられる自利行の完成であるとおっしゃいました。如来様にとって良いことがそのまま、私の良いことになっている。末吉先生がお示しになる、私に良いことが世界の人にとってもいい、というエシカルな世界観を、実はお念仏によっても知らされて

いるんですね。そして緒方先生は「私のピー

スがあなたのピースとなり、あなたのピースが私のピースとなる」と結ばれました。

本大会のテーマは「ピースひろくてふかくてあつたかい如来のおはたらき」。エシカルなことから阿弥陀如来様を思わせる

せていただくという内容でした。如来様のおはたらきを知らされて生かされていく私たちの生活があります。

すべてのいのちを必ず救うという阿弥陀様を知らされてこそ、SDGsが本当のSDGsとなっていくのではないか。そんなことを考えながら大会に参加させていただきました。



第13回

本派矯正教化連盟 福岡矯正管区支部会員研修会を終えて

期日 二〇二三（令和五）年二月二日（木）・三日（金）
会場 本願寺長崎教堂
講師 森達也先生（映画監督、作家）
テーマ 「なぜ私たちは死刑制度を手放せないのか」
参加人数 四十五名

（福岡矯正管区内本派教誨師、教区内寺院関係者、長崎刑務所教誨師会会員等）

世界では死刑制度を廃止した国、事実上廃止した国は七割に上り、世界的に見れば死刑は「廃止」されている。一方OECD加盟国に限れば日本と米国のみ死刑執行を続け、日本では死刑制度存置支持が八割を超えるという調査もある様に、存置派が圧倒的に多い。特に「被害者遺族を考えれば」という意見はよく耳にする。しかし私たちは死刑制度について、実はよく知らないのではないかと

もつと言えば、人間の複雑な感情や事情を見ようとしてもしていないのではないか。森先生は講義の中で二〇二一年のノルウェーの連続テロ事件について触れた。国の移民政策に異を唱える一人の男性が起こした、六十九人の子供を含む七十七

人、事実上廃止した国は七割に上り、世界的に見れば死刑は「廃止」されている。一方OECD加盟国に限れば日本と米国のみ死刑執行を続け、日本では死刑制度存置支持が八割を超えるという調査もある様に、存置派が圧倒的に多い。特に「被害者遺族を考えれば」という意見はよく耳にする。しかし私たちは死刑制度について、実はよく知らないのではないかと。また、生き残った十代の少女は「二人の男が見せた憎しみを上回る愛情を私たちは見せましょう」と取材に答えていた。いのちは誰しも孤独である。誰もが口に出すことを憚られる様な、人前には見せてはいけな



（担当者所感）

2023(令和5)年度 行事予定

教堂・教区行事

- 平和のつどい
2023(令和5)年8月8日(火)
- 得度講習会・得度考査
2023(令和5)年9月25日(月)～26日(火)
- 本願寺長崎教堂報恩講
2023(令和5)年11月27日(月)～28日(火)

仏教婦人連盟

- 仏婦総会【南風楼】
2023(令和5)年6月19日(月)～20日(火)
- 仏婦入門講座
2023(令和5)年7月12日(水)
2023(令和5)年9月27日(水)
2023(令和5)年11月2日(木)

保育連盟

- 第47回保育講座【南風楼】
2023(令和5)年6月17日(土)～18日(日)

中央行事

- 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要
2023(令和5)年3月29日(水)～5月21日(日)
計5期30日間(1期6日間)
- まことの保育第33回全国大会
2023(令和5)年7月29日(土)～30日(日)

九州行事

- 第53回九州地区組長研修協議会【鹿児島教区】
2023(令和5)年6月28日(水)～29日(木)
- 第5連区布教使研修会【大分教区】
2023(令和5)年9月11日(月)～12日(火)
- 5ブロック少年連盟指導者研修会【福岡教区】
2023(令和5)年10月17日(火)～18日(水)
- 九州地区門信徒の集い
第21回仏教婦人(女性)大会【北豊教区】
2023(令和5)年11月11日(土)



長崎教区団体参拝日程



長 崎 教 区	
2023(令和5)年3月30日(木)	午後の座
2023(令和5)年4月3日(月)	午前の座
2023(令和5)年4月11日(火)	午後の座
2023(令和5)年4月25日(火)	午前の座
2023(令和5)年4月27日(木)	午前の座

編集・発行

「御同朋の社会をめざす運動
(実践運動)」
長崎教区委員会
記事についてのご意見、
ご要望、送付部数のご希望
は長崎教区教務所まで。

長崎教区
ホームページ



各教化団体記念参拝日程

名 称	開催期日	参拝日
青少年教化推進者のつどい	3月29日(水)	29日午後の座
本願寺派スカウトのつどい	3月31日(金)～4月1日(土)	31日午後の座
第7回全国門徒推進員のつどい	4月9日(日)	10日午前の座
第24回全国仏教社年大会	4月15日(土)～16日(日)	15日午後の座
全国真宗青年の集い本山大会	4月15日(土)	15日午後の座
第17回世界仏教婦人会大会	5月11日(木)～12日(金)	11日午前の座